

2016年6月3日

各 位

JX 石油開発株式会社

北海ウトガルドガス・コンデンセート田の権益売却について

当社(社長:三宅 俊作)が100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration & Production (U. K.) Limited (社長:中田 賢明)は、北海ウトガルド(Utgard)(旧名称:Alfa Sentral)ガス・コンデンセート田を構成する英国側 P. 312 16/18a 鉱区に保有する全権益(45%)を Statoil (U. K.) Limited (以下、「Statoil」)に売却することにつき、同社と合意しましたのでお知らせいたします。

ウトガルドガス・コンデンセート田は、1980年代に発見された北海の英国・ノルウェー両海域に跨る中規模ガス・コンデンセート田です。権益売却先の Statoil は、本ガス・コンデンセート田の英国側鉱区のパートナーであり、ノルウェー側鉱区のオペレーターも務めております。

現在当社では収益の改善を図るため事業の選択と集中によるポートフォリオの見直しと、投資規模の最適化に鋭意取り組んでおりますが、今回の権益売却は、その一環として実行するものです。

以上

【添付】

<パートナー構成(権益売却前)>

| パートナー | 権益比率 |
|--|--------|
| Statoil (U.K.) Limited | 55.00% |
| JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited (オペレーター) | 45.00% |

<JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited 概要>

- (1)社 長：中田 賢明
- (2)株 主：JX 石油開発株式会社 100%
- (3)資本金：17 億 6,384 万ドル
- (4)設 立：1996 年 12 月 2 日